

89回大会 大会企画シンポジウム一覧

テーマ	オーガナイザー
細胞外環境を転写とエピゲノムへ統合する分子機構	深水 昭吉(筑波大学)、牛島 俊和(国立がんセンター)
オートファジーのマシナリーと機能	水島 昇(東京大学)、小松 雅明(新潟大学)
“酸素リモデリング”の破綻と疾患	赤池 孝章(東北大学大学院医学系研究科)、伊東 健(弘前大学大学院医学研究科)
ゲノム編集技術を用いた生化学の新展望	高橋 智(筑波大学)、伊川 正人(大阪大学)
生物活性と創薬のケミカルバイオロジー	萩原 正敏(京都大学)、上田 実(東北大学)
生命科学研究所の必要条件としての構造生物学	高木 淳一(阪大・蛋白研)、濡木 理(東大・理)
最先端イメージング技術が切り拓く新たな酸素生物学	浦野 泰照(東京大学)、森 泰生(京都大学)
アカデミア発創薬探索研究	青木 淳賢(東北大学)、小島 宏建(東京大学)
Hypoxia and Disease	鈴木 教郎(東北大学)、南学 正臣(東京大学)
慢性炎症の生物学	横溝 岳彦(順天堂大・医)、吉村 昭彦(慶応大・医)
マルチオミクスが解き明かす疾患生物学	曾我 朋義(慶應義塾大学)、小柴 生造(東北大学)
ゲノム解析と生化学	安田 純(東北大学)、木下 賢吾(東北大学)
多様な細胞死の制御機構と生理病理的意義 ～細胞死研究の新展開～	田中 正人(東京薬科大学)、田中 稔(国際医療研究センター)